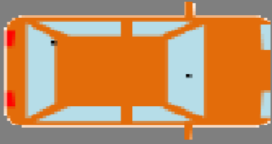


伊予署管内で4件目の死亡事故が発生

歩道



衝突

<自動車>

- スピードは控え目にしましょう。
- 夜間走行中は、原則ハイビームにし、歩行者の早期発見に努めましょう。
- 運転に集中しましょう。

<歩行者>

- 左右の安全をよく確認しましょう。
- 明るい服装に心がけましょう。

歩道

ドライバーのみなさまへ



- ◎ **交通ルールを守り、安全運転に心がけましょう**
道路標識をしっかりと確認し、交通ルールを守った運転を心がけましょう。
- ◎ **「自分だけは・・・」という考えは捨てましょう**
事故はいつどこで起こるか分かりません。今まで事故を起こしたことがない人でも事故に遭う可能性は十分考えられます。
- ◎ **運転中は運転に集中し、適度な休憩をとりましょう**
体調不良等で運転に集中できないときは運転を控えましょう。また適度に休憩を取りながら、無理のない運転を心がけましょう。

高齢歩行者のみなさまへ



- ◎ **身体機能の衰えを自覚しましょう**
個人差はありますが、加齢とともに身体機能、判断力は衰えていきます。歩行速度も遅くなりますので、道路の横断には十分注意してください。
- ◎ **自宅近くで交通事故に遭う割合が高いと言われています**
高齢者事故の傾向として、自宅から数百メートル以内での発生が多いと言われています。ちょっとそこまでだから大丈夫と油断せず、しっかり周囲を確認しましょう。
- ◎ **夜間、早朝出歩く際は、明るい服装、反射材の着用を心掛けましょう**
明るい服装に反射材を着用することで、車に自分の存在を早く知らせることが出来ます。

交通安全意識を高く持ち、
事故防止に心掛けましょう！！

